

2023年10月26日作成 Ver.1. 1

《情報公開文書》

IAEA Noninvasive Cardiology Protocols Study - INCAPS 4

研究の概要

【背景】世界中で行われている冠動脈疾患の画像診断（核医学検査やCT検査）は有用ではありますが、国・地域毎に実施の方法、使用されている放射線の量に違いがあり、最適化されているとは言えません。

【目的】全世界で行われている冠動脈疾患の画像診断の実施状況について、検査法、撮像技術、放射線の利用状況を調査し、実施の実態がどのようにばらついているかを調査することです。10年前に実施された同様の研究（INCAPS）の追跡再調査となります。

【意義】世界中の冠動脈疾患の画像診断を調査・比較することによって、地域別の違いを理解し、検査の標準化・最適化、被ばく量の低減に結びつけることが出来ます。

【方法】2023/10/15～11/11のいずれかの1週間における、九州大学病院で行われた冠動脈CTで使用されている装置、検査曜日（検査日は含まない）、検査を行われた人の年齢（90歳以上の場合は、90歳以上と記載）、身長、体重、性別、冠動脈疾患・心筋梗塞・冠血管拡張術・心臓バイパス手術の有無（有無のみ）、検査の目的（急性疾患・慢性疾患・無症状・その他のうち一つ）、入院/外来の別、CTの撮像パラメータを全例調査します。また、同じ週で、九州大学病院で行われた心臓画像検査（心臓核医学、心エコー検査、心臓カテーテル検査等を含む）の件数も調査します。（件数のみ）

対象となる患者さん

2023/10/15～11/11のいずれかの1週間において、九州大学病院で冠動脈CT検査を受けた方。

研究に用いる情報
<p>●研究に用いる情報</p> <p>2023/10/15～11/11 のいずれかの 1 週間において、九州大学病院で心臓 CT 検査を受けた方の</p> <ul style="list-style-type: none">・検査曜日（検査日は含まない）・検査を行われた人の年齢（90 歳以上の場合は、90 歳以上と記載）・身長・体重・性別・CT の撮像パラメータ（CT の場合） <p>及び、九州大学病院で用いられている撮像装置の技術的詳細</p> <p>以上の情報を診療録および、放射線検査管理システム（RIS）および医用画像管理システム（PACS）より収集する。</p> <p>本研究で利用する情報等について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。</p> <p>研究に用いる上記情報には要配慮個人情報含まれず、電子的提供法による提供の段階で個人との紐付けは出来なくなります。</p>
外部への情報の提供について
<p>本研究では上記の研究に用いる情報を下記に提供します</p> <p>提供先：米国コロンビア大学、及び IAEA</p> <p>提供方法：IAEA オンラインプラットフォーム（IRIS）を介した電子的提供</p>
情報の提供開始予定日
<p>本研究は 2023/10/15 より「研究に用いる情報」を、米国コロンビア大学および IAEA へ提供する予定です。</p> <hr/> <p>研究に用いる上記情報には要配慮個人情報含まれず、電子的提供法による提供の段階で個人との紐付けは出来なくなります。</p>
研究実施期間
研究機関長の許可日～2023/11/11
研究実施体制

九州大学病院における 研究責任者	所属：九州大学病院 放射線部 氏名：山崎 誘三 住所：福岡県福岡市東区馬出 3-1-1 電話：092 (642) 5695
研究代表機関 研究代表者	所属：コロンビア大学 メディカルセンター 氏名：Andrew Einstein 住所：622 W 168th St, New York, NY 10032, USA 電話：+1 877-426-5637
共同研究機関／研究責任者	この研究は研究代表機関を中心に世界中の病院で実施されま す。 詳しい研究機関についてお知りになりたい方は下記の「お問 い合わせ先」までご連絡ください。
問い合わせ先	
九州大学大学院 医学研究院 臨床放射線科学分野 〒812-8582 福岡県福岡市東区馬出 3-1-1 電話：092 (642) 5695 FAX 092 (642) 5706	